

一般社団法人 静岡県安全運転管理協会



島田地区安管協会の活動紹介

「交通死亡事故現場診断」を実施(令和5年2月中)

島田地区安全運転管理協会では、地区内で発生した交通死亡事故の再発防止を期 して、島田警察署の「死亡事故現場診断」に参加し事故防止対策を協議しました。

【島田地区】

2月16日(木)、島田警察署の呼び掛けで、島田市役所、地域交通安全推進委員、 地元自治会、静岡井川森林組合、安協島田地区支部等関係団体とともに、**島田地区** 安管協会から岡本会長及び事務局長2人が参加、合計14人により

1月12日(木)の午前、島田市鵜網地先の主要地方道で発生した交通死亡事故 (大型貨物自動車が道路脇下に転落した交通事故、運転者の71歳男性が死亡) の事故現場診断を行いました。

この事故現場は、片側1車線の緩やかにカーブした道路で、参加者による現場診断及び事故防止対策を協議した結果、

- 速度抑制のため、センターライン(黄色線)の塗装と減速路面標示を検討
- ガケ側の路側帯に防護壁はあるが、ガードレールの設置を検討
- O **関係団体で速度抑制の注意喚起や高齢運転者対策の交通安全広報を実施**など、活発な意見が出されました。







【交通事故現場の状況】